

平成31年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	7. 平和施策事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	5. 広報費	担当所属	広報課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	27,212
臨時	単独	計画	0	0	3,123	第6章 ともに生き、支え合うまちづくり 基本施策4 平和・国際化の対応の推進 施策1 市民に戦争の悲惨さ、平和の尊さを啓発します	平成28年度	4,705
							平成29年度	3,073
							平成30年度	5,481
							平成31年度	8,379
							平成32年度	5,574

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	6,585	
本年度当初査定額	6,219	7,772

財源内訳	財産収入	繰入金				その他	一般財源
本年度当初要求額	0	0				6,585	△6,585
本年度当初査定額	246	5,973				0	1,553

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 恒久平和に向けて啓発事業、原爆の悲惨さや平和の大切さを学ぶため市内中学生による佐倉平和使節団を被爆地に派遣、平和啓発講演会を毎年7校程度の小学校を会場に児童を対象とした戦争体験者による平和講話や朗読ボランティアによる体験記朗読と平和啓発映画の上映を行います。</p> <p>8月15日に戦没者への追悼と世界の恒久平和を願い、平和式典を実施、市民団体による平和活動を支援します。恒久平和に向けて国内外の都市</p>	<p>(事業の目的) ・恒久平和実現の大切さを啓発します。 ・恒久平和実現を目指します。</p>	<p>(事業の効果) ・広く市民に原爆や戦争の悲惨さを理解してもらいます。 ・恒久平和実現の大切さを啓発する市民団体の活動を支援します。 ・恒久平和の重要性を理解してもらいます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 特になし。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 小学校を会場に戦争体験者による平和講話や朗読ボランティアによる体験記朗読を行う、小学校平和祈念講和について、4校から7校に開催回数を増やします。</p>	<p>(見積についての特記事項) 佐倉市平和行政の基本に関する条例」に基づく事業を継続して実施し、市民の平和意識醸成に取り組みます。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
08	70	40	30
09	570	558	12
11	127	107	20
12	10	10	0
13	3,421	548	2,873
19	3,328	3,729	△401
25	246	226	20

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	17	01	02	01	17	00	佐倉平和使節団基金利子	246	246	226	20
	19	01	01	01	05	00	佐倉平和使節団基金繰入金	3,534	3,168	3,569	△401
	19	01	01	01	06	00	ふるさと事業基金繰入金	2,805	2,805	200	2,605
差引一般財源								△6,585	1,553	△3,995	5,548